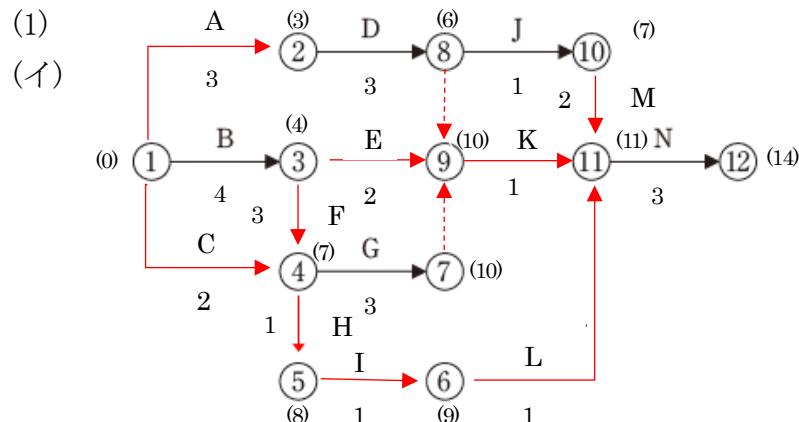


# 令和7年度 1級造園工事施工管理技術検定 2次試験 解答試案

## 【問題 1】

- (1) (イ) 堀削作業：下流から上流へ、バックホウやトレンチャーで慎重に床掘をする。この時、計画レベルを測定し、正しい勾配をつける。  
埋戻し作業：現場が十分乾燥してから埋戻すのが理想だが、施工後直ちに、少なくとも 10～20cm の仮埋戻しを行い、本埋戻しは、砂や礫等で管を囲むようにし、埋戻し土も砂や礫等を混入し、排水を良くする。  
(ロ) 透水性の改善・・・黒曜石パーライト  
pHの中和・・・硫酸
- (2) (イ) ①吊り上げ時に樹皮を傷つけないように、むしろなどの保護材を施す。  
②鉢土の乾燥を防ぎ、割れを防ぐよう根巻を確認する。  
③振動や圧迫で根鉢を壊さないよう慎重に行う。  
(ロ) • 土壌の乾燥防止  
• 地温の調整  
• 雑草繁茂の防止
- (3) (イ) 目的：根を切られた樹木の水分供給と、消費のバランスを取るため枝葉の剪定を行なう。  
作業方法：損傷した枝葉を取り除き、からみ枝、立枝、徒長枝など樹形を乱す不要枝を除く。  
(ロ) 支柱の丸太は、割れ、腐食等のない平滑な直幹材の皮はぎ新材とし、あらかじめ防腐処理を行なう。  
(ハ) 新しい根が伸びたところで、風などによる振れがあると根の伸長が阻害されるため、樹木の振れを防ぐため支柱を設ける。
- (4)
- |      |     |        |
|------|-----|--------|
| A    | B   | C      |
| 施工計画 | 仕様書 | 施工体制台帳 |

## 【問題 2】



(口) B → F → G → K → N

(ハ) 2 日

(二) 17 日

A	B	C
作業可能日数	所要作業日数	1 日平均施工量

- (3) ①作業の指示違い等による段取り待ち。  
 ②手配ミスによる材料の供給待ち。  
 ③建設機械等の整備不足による稼働率低下。

・・・等

## 【問題 3】

(1) (イ) 1) ウ・オ

2) ①1.2

②上部

③最長と最短の平均値

(口) 1) 枝葉の密度・・配分が四方に均等であること。

2) ほふく茎、病虫害

3) 根・・・根系の発達が良く、細根が多く、乾燥していないこと。

(イ)	(口)
根腐れ	可

#### 【問題 4】

- (1) ①機械等、原材料等の危険性またはこれらの取扱い方法に関すること。  
②安全装置または保護具の性能およびこれらの取扱い方法に関すること。  
③作業手順に関すること。  
④作業開始時の点検に関すること。  
⑤整理整頓および清潔の保持に関すること。  
⑥事故時等における応急措置および退避に関すること。  
⑦当該作業に関して発生する恐れのある疾病の原因および予防に関すること。

・・・等

(2) (イ)

	A	B	C	D
吊上げ	5	技能講習	7	

- (ロ) ①吊り荷の直下および吊り荷の移動範囲で、吊り荷の落下のおそれのある場所へ作業員を立ち入らせないこと。  
②移動式クレーンのフックは吊り荷の重心に誘導し、つり角度と水平面とのなす角度は60°以内とする。  
③半掛け 4本吊り、及びフックに対する半掛けは、ワイヤーロープがすべ危险なため、禁止すること。

・・・等

- (3) (イ) ①手すりに足をかけたり、足場板を敷いた作業を行なわないこと。  
②作業床から他所への乗り移りをしないこと。  
③作業床上で梯子や脚立を使用しないこと。

・・・等

- (ロ) ①上部で作業している場合は、枝や道具の落下に注意し、直下には監視員を配置し、被害防止に努める。  
②安全な迂回路を設けるとともに誘導員を配置し、防網など設備を設け、作業範囲への立ち入りを規制する。  
③作業範囲を明確にし、周囲はロープ、または標識を揚げ、通行人の立ち入りを禁止し、通交の流れを阻害しないように努める。

・・・等